

民医連 公益財団法人 宮城厚生協会

長町病院 だより

2024・9

No.

114

発行責任者 ◆ 水尻 強志

〒982-0011

宮城県仙台市太白区長町3丁目7番26号

TEL 022-746-5161 (代) FAX 022-746-5114

<http://www.m-kousei.com/nagamati/>

原水爆禁止世界大会 広島に参加して



放射線室 遠藤 美芽



8月4日から6日の3日間、原水爆禁止世界大会2024に参加してきました。

初めて広島を訪れ自分の足で街を歩き、79年がたった今でもいたる所に原爆の爪痕が残っているのを目の当たりにしました。

平和記念資料館では被爆者の写真、かろうじて形を保っている遺品の数々に、一瞬で全てを奪っていった原爆の恐ろしさを考えさせられました。2日目の分科会では旧陸軍被服支廠を訪れ、熱線と爆風により大きく歪んだ鉄扉を間近で見て原爆の凄まじい威力を感じました。

最も印象に残ったのは原爆死没者慰霊碑に刻まれた「安らかに眠ってください、過ちは繰り返させぬから」という言葉です。この言葉に心を動かされると同時に、核使用が現実味を帯びている現在の世界情勢との矛盾に深い焦燥の念を感じました。

平和な世界で暮らしてゆきたい、誰しもが当たり前を考えることだと思います。

しかしそれを実現するためには大きな努力が必要で、一つずつ具体的かつ論理的に筋道を立て平和への障害を取り除いてゆく必要があることを改めて認識しました。

貴重な機会を与您いただきありがとうございました。



伝統の仙台七夕飾り

外来看護師 岡本 英子

これは1618年に仙台藩祖伊達政宗公が詠んだ和歌です。この時代から伝統行事である仙台七夕祭りが行われていたそうです。更に遡ってみると、中国から平安時代に伝わってきた七夕は宮中行事でした。その後、武家、民間に広がってゆき笹竹に短冊、色紙、吹き流しという七夕飾りの基本形として定着していきました。

長町病院では今年も南棟玄関前と小児科外来の奥に七夕飾りを飾りました。待合室の内科受付前にはミニ飾りもあります。コロナの影響で止めていた皆さんが書いた短冊も復活しました。もちろん仙台七夕伝統の七つ飾りも下げられています。誇れる文化として次世代へと継承していきたいですね。

まれにあふ

こよひはいかに七夕の

そらさへはるる

あまの川かせ





水害・火災に備えた訓練

防火管理者（副事務長） 引地 顕三



6月25日、7月4日、7月11日と止水板設置訓練、防災監視盤操作訓練、消防訓練を行いました。

毎年のように、全国各地で大雨による災害が発生しています。長町病院は、広瀬川の増水による浸水区域になっており、大雨による影響を受ける可能性を想定しなくてはなりません。緊急事態に直面する前に、迅速な指示のもと、複数の職場の複数の職員が速やかに現場にかけつけ、いかに止水板を速やかに設置できるかが、被害を最小限に抑えるために必要であるかを学びました。

また、病院は、特に夜間においては、少ない職員数で多く患者さんの安全を預かる場所でもあります。消防訓練は毎年のように実施していますが、今年は防災監視盤操作訓練を消防訓練に先立ち行いました。人は、緊急時にはどうしても冷静な判断をできないという前提に立ち、緊急時を想定した場面を複数回つくり、少しで

も適切な判断をできるようにすること、防災監視盤の仕組みと操作方法を消防署との連絡役である事務室と火災現場の病棟で学ぶことにより、情報共有の連携を強化することを目的としました。参加者からは、火災時の防災監視盤を使用した対応の知識が深まったという言葉が聞かれました。

そして、消防訓練では、防災盤の操作以外に患者さんの搬送や消火器の訓練が行われました。少人数での担架搬送がいかに大変か身をもって体験し、夜間少人数で患者さんの安全を守ることの難しさを痛感しました。より過酷な状況下で、どのような対応をとるのが一番適切なのか、訓練を繰り返すことから学ぶことの重要性を再認識したところです。

今後も長町病院では、患者さん、職員の安全のために様々な工夫を凝らしながら、もしもの場合に備えた訓練を継続していこうと思います。

科名		月	火	水	木	金	土
		小児科	午前	村長	村長	村長	村長
	午後	村長	村長	村長	—	村長	—
内科	午前	下地	庄司	枡	枡	水尻	本田 (呼吸器) 21 戸井 (呼吸器) 7・14・28 (呼吸器・内科) 21 及川 7 認知症相談 21
		神沼	伊藤	庄司	三須 19休診	鈴木	
		対馬 2	菊池	—	五十嵐	神沼	
		庄司 9	—	—	庄司	—	
		—	—	—	水尻	—	
		—	—	—	寺田	—	
		新患・臨時外来 担当医	新患・臨時外来 担当医	新患・臨時外来 担当医	新患・臨時外来 担当医	新患・臨時外来 担当医	
	午後	神沼	伊藤	伊藤	—	伊藤	—
		及川	沖本	—	—	—	—
		—	森川 10・17・24	—	—	—	—
糖代謝科	午前	及川	対馬	対馬	遠藤 (東北大学病院より)	黒澤 (東北大学病院より)	土門 7・21
	午後	—	—	久保	—	—	—
リハビリテー ション科	午前	水尻	—	—	—	—	—
	午後	—	—	金成	—	水尻	—

※診療体制については変更する場合がございます。
※受付時間については下記をご覧ください。

9月の外来診療のご案内

〈病院からのお知らせ〉

★「発熱患者様対応について」7月16日より変更しております。

小児科受診の方は、事前に電話連絡ください。小児科以外を受診の方は、受付へお声がけください。

〈小児科からのお知らせ〉

★乳児健診・予防接種は月・火・金曜午後に実施しております。

事前予約が必要ですので、お電話か右のQRコードからご予約ください。



内科受付・診療時間

- 午前の受付時間
月～土曜日 8:30～11:30
※診療開始は9:00からです。
- 午後の受付時間
月・火・水・金曜日 13:30～16:30
※予約外の方は16時まで
※診療開始は14:00からです。
- 予約の問い合わせは
Tel. 022-746-5161(代表)までお願いします。
〈平日〉8:30～17:00
〈土曜日〉8:30～12:30
- 木・土曜日の午後、日曜日・祝祭日は休診です。
急患の場合はTel. 746-5161(代表)にて、ご相談ください。
- 上記のほか、ご不明な点がございましたらお近くのカウンターにてご確認ください。



休診日：日曜、祝祭日、年末年始（12月30日～1月3日）